

山形学院報

題字及び「愛」の字は故佐藤利吉先生です

学校法人山形学院
山形学院高等学校
山形学院 柏葉会同窓会〒990-0039 山形市香澄町3-10-8
TEL023-641-4116
FAX023-641-4121山形学院のホームページの紹介
<http://www.y-gakuin.ac.jp/>
E-mail info@y-gakuin.ac.jp

2011年度主題聖句 『あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である。』

[新約聖書・マタイによる福音書5章13～14節]

2011年度行動目標 「生徒とともに生き、学び、成長する」
～生徒一人ひとりを大切に～

大震災を心に受けとめて

校長 北垣 俊一

3月17日(木)、2010年度の修了式、できずに2010年度の学事が終わりました。

今まで無かったことです。できなかったわけは? 3月11日(金)、午後2時46分に起きた三陸沖を震源地とするM9の巨大地震のためです。山形も恐ろしいほどの大揺れでした。ライフラインはストップ、JRは一週間以上動きませんでした。学校の業務が止まりました。テレビ、新聞等で刻々伝えられるニュースによって私たちは東日本大震災がどんなものであったかを知りえました。巨大津波による広範囲の市町村の壊滅的な被害、2万人を超える死者・行方不明の人たち、福島原発の重大事故による放射性物質の拡散、避難。まさに日本人にとって「国難」というべき事態。

4月8日(金)の始業式もできませんでした。前日夜の大きな余震のためライフラインはストップ。JRも運行ストップ。そんな折、校長室に大きな荷物が届きました。韓国の姉妹校京一高校からのものでした。なんだろうかと開けてみれば、沢山の手紙が入っていました。数えてみれば306通。このたびの大震災についての心配、見舞い、励ましが綴られた手紙でした。多くはハングルで書かれていましたが、20通ほどは日本語で書かれたものがありました。目を通しながら、胸の内に熱いものが込み上げてきました。隣国の高校生たちが、こんなにも心配し、慰めと励ましの心を寄せてくれたのでした。

11日(月)の始業式で、日本語で書かれた手紙数通と、生徒、教職員の募金(日本円17万円)のことを紹介しました。聞く生徒たちも心を揺さぶられたのではないのでしょうか。大震災から1ヶ月目でした。その直後、生徒会長が「私た

ちにできることは何かないだろうか」と顧問に相談していることを耳にし、話し合いました。「3:11を覚えて、毎月、ジュース代1本分100円の募金をしていこう。それならば自分たちもできるし、続けていける」生徒会長が考えをまとめ、アピール文を作りました。15日朝、アピール文を全校生に配布し、全校礼拝で生徒会長が訴えました。4月は遅れましたが、募金が始まりました。災害地の実状を知ろうということで23日(土)、私、同僚、生徒会長、事務局員と共に塩釜、七ヶ浜、石巻を訪ねました。それぞれの地域の惨状は、テレビの映像では捉え切れないものでした。石巻の市街地は、瓦礫、瓦礫、瓦礫、街が消えている、人の姿がない、そして異臭、異臭、いや死の匂い。この街は以前の姿を取り戻すことができるのか、ただただ悲しい思いました。

今学校にいる、そして未来社会を担う高校生たちが、1000年に一度といわれるような大震災に遭遇したことは、誰にとっても生涯忘れることのできない出来事になるのではないかと。平穏な学校生活をしていく中で、生徒たちが、大震災にどう関わっていくことができるのか。多くの人たちが「3:11以前と以後とは国、人の生き方、考え方は違うものにならない」と語っています。学校教育の現場で生徒も教職員も、この大震災の後の日々を過していく中で、自分たちができること、学習、募金、ボランティア活動等を通して大震災のことを考え、災害地で困難な生活の中にいる人たちに心を向け、「自分たちがどう生きていくのか」を問い、考えていくことを求め続けていかなければと思っています。生徒、教職員の募金活動

は5月、6月と続けられています。

5月30日(月)の生徒総会では、この募金活動を2011年度の活動方針として承認しました。それ以前から生徒のボランティア活動は始まっていました。3月23日には食物調理科の生徒たち有志13名が500個のカップケーキを作り、山形総合体育館の避難所に届けてくれました。ピースクラブの生徒たちは校内で支援物資を募り、塩釜市の聖書バプテスト教会での支援活動に参加してきました。5月3日には「小さな親切」運動の呼びかけで45人の生徒が、総合体育館の避難所ボランティアに参加し、畳や仕切りの後片付けなどをしました。6月18日(土)にはピースクラブ、キリスト教青年会の呼びかけで28人の生徒たちが東松島市に出かけ、家の瓦礫の片付けなどをしました。

東松島市でのボランティアに参加したある生徒は、全校礼拝で「僕たちができることは、災害地の人たちのことを忘れないこと、僕が言うのはおかしいかもしれませんが、実際行って、体験してきたので言わせてください。この大震災のことを他人事だと思うのはダメだということです。となりの県に沢山の苦しんでいる人たちがいるのです。」

夏休みにも災害地ボランティアに取り組みたいと計画しています。

4月11日号のアエラ緊急増刊の「私たちはどう生きていけばいいのか」に作家高村薫さんが書かれていた文章を紹介します。

「二万人以上の死者・行方不明者を出す前とあとでは、人間の生き方が変わらなければおかしいのだ。自然災害を防ぐことは出来ないが、地上の営みはいつの日か失われるものだと思えば、自ずと暮らし方が変わらなければおかしいのだ。……家族を死なせた人も、全財産を失った人も被災しなかった人も、それぞれに頭を低く垂れて、喪失の悲しみとともに生きてゆくだけである。犀の角のように歩んでいこう。」

東日本震災ボランティア

柏葉会

会長 高内 杏奈
(3年)



3月11日の東日本大震災により、私達山形学院高校はボランティアや義援金など、多くの活動をしています。特に、義援金の募金活動は生徒会を中心にして毎月11日に生徒一人一人から義援金を集めています。私

達は総会でも話し合い、被災地へ向けて何をすべきか、私達にできる事は何かを再確認しました。これによってまた新たな活動に取り組むことや、被災者を救おうという心の輪が大きくなれば良いと思っています。そして、普段の生活でも意識してこの大震災の傷痕を少しずつ消していきたいと思っています。



ピースクラブ

会長 大沢 拓実
(3年)



私はピースクラブとして、GWに山形市スポーツセンターでの手伝い、そして塩釜市でのボランティアをしました。山形市スポーツセンターには、ピーク時よりは減ったもののまだ多くの避難している人がいました。生活はできるけど、とても大変そうでした。もっと何かできることはないかと、何もできない自分が悔しかったです。塩釜市では、大友翼先生のお父さんのいるボランティアセンターにお世話になりました。ボランティアセンターの人に色々な話を聞きました。一番心に残ったのが、ボランティアはがんばりすぎてはダメだということです。がんばりすぎて、次のボランティアが嫌になるようではダメで、ゆっくり長くなくてはならないということでした。すごくタメになり、継続して支援することの大切さを改めて感じました。ボランティアに行ってみて感じたのが、山形とのギャップです。常に心のどこに思い続けて忘れてはならないと思いました。



有志ボランティア

4月、山形市落合にあるスポーツセンターの避難所に「引っ越しボランティア」を校長、先生方を含む、50名を超える有志で参加しました。午前中のみの手伝いでしたが、3年女子の3名は午後に残って作業を頑張ってくれました。



会長
石澤 絵未里
(3年)

私達の部活は、今福島原発で被災してきた人の子どもを子守りするボランティア活動をしています。初めて被災してきた子どもと会う時、暗い顔しているかと思っていたら、とても元気で驚きました。逆に私達が笑顔をもらいました。今、大変な時なのに子ども達は明るくして私達も頑張らないといけないと思いました。これからの部活でも、ボランティア活動を少しでも役に立てるようにみんなと協力をして頑張っていきたいと思っています。



小さな親切

山形学院財務報告

1. 2010年度決算 その概況を報告いたします。

〈資金収支計算〉その主な内容を報告いたします。

資金収支総括表

2010年4月1日から2011年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	421,183,200	421,018,000	165,200
手数料収入	17,404,000	17,397,030	6,970
寄付金収入	38,010,000	39,768,595	△ 1,758,595
補助金収入	266,138,976	266,211,209	△ 72,233
国庫補助金収入	1,449,000	1,449,000	0
地方公共団体補助金収入	264,689,976	264,762,209	△ 72,233
資産運用収入	2,500,000	2,866,219	△ 366,219
雑 収 入	78,592,800	78,694,251	△ 101,451
前受金収入	58,300,000	56,980,000	△ 1,320,000
その他の収入	326,101,691	327,785,158	△ 1,683,467
資金収入調整勘定	△ 143,341,800	△ 111,892,746	△ 31,449,054
前年度繰越支払資金	149,712,116	149,712,116	
収入の部合計	1,214,600,983	1,248,539,832	△ 33,938,849

■支出の部

人件費支出	550,722,800	548,618,689	2,104,111
教育研究経費支出	129,163,560	127,050,000	2,113,560
管理経費支出	21,276,710	20,807,140	469,570
借入金等利息支出	31,000,000	30,885,729	114,271
借入金等返済支出	93,016,000	93,016,000	0
施設関係支出	11,399,439	11,399,439	0
設備関係支出	1,690,000	1,544,443	45,557
資産運用支出	161,100	160,006	1,094
その他の支出	335,946,941	335,546,583	400,358
〔予備費〕	(3,668,967)		6,331,033
資金支出調整勘定	△ 96,340,500	△ 63,668,182	△ 32,672,318
次年度繰越支払資金	130,233,900	143,079,985	△ 12,846,085
支出の部合計	1,214,600,983	1,248,539,832	△ 33,938,849

〈消費収支計算〉その主な内容を報告いたします。

消費収支総括表

2010年4月1日から2011年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	421,183,200	421,018,000	165,200
手 数 料	17,404,000	17,397,030	6,970
寄 付 金	39,310,000	41,068,642	△ 1,758,642
補 助 金	266,138,976	266,211,209	△ 72,233
国庫補助金	1,449,000	1,449,000	0
地方公共団体補助金	264,689,976	264,762,209	△ 72,233
資産運用収入	2,500,000	2,866,219	△ 366,219
雑 収 入	1,000,000	1,101,451	△ 101,451
帰属 収入 合計	747,536,176	749,662,551	△ 2,126,375
基本金組入額合計	△ 79,600,000	△ 77,033,580	△ 2,566,420
消費収入の部合計	667,936,176	672,628,971	△ 4,692,795

■支出の部

人 件 費	550,722,800	471,025,889	79,696,911
教育研究経費	218,112,159	215,998,599	2,113,560
管理経費	24,076,710	22,946,114	1,130,596
借入金等利息	31,000,000	30,885,729	114,271
資産 処分 差額	3	3	0
徴収不能額	264,825	264,825	0
〔予備費〕	(1,296,852)		8,703,148
消費支出の部合計	832,879,645	741,121,159	91,758,486
当年度消費支出超過額	△ 164,943,469	△ 68,492,188	
前年度繰越消費支出超過額	△ 989,868,833	△ 989,868,833	
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,154,812,302	△ 1,058,361,021	

2. 2011年度予算 その概況を報告いたします。

〈資金収支計算〉その主な内容を報告いたします。

資金収支総括表（第1回補正）

2011年4月1日から2012年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算 額	補 正	予 算 現 計
学生生徒等納付金収入	418,995,000	△ 3,066,000	415,929,000
手数料収入	17,350,000	0	17,350,000
寄付金収入	30,600,000	10,000	30,610,000
補助金収入	296,997,000	△ 1,932,000	295,065,000
資産運用収入	2,500,000	0	2,500,000
雑 収 入	1,000,000	0	1,000,000
前受金収入	56,600,000	0	56,600,000
その他の収入	269,841,400	△ 31,633,412	238,207,988
資金収入調整勘定	△ 59,649,000	1,320,000	△ 58,329,000
前年度繰越支払資金	130,233,900	12,846,085	143,079,985
収入の部合計	1,164,468,300	△ 22,455,327	1,142,012,973

■支出の部

人件費支出	461,200,000	190,000	461,101,000
教育研究経費支出	90,663,560	21,117,900	111,781,460
管理経費支出	21,745,060	0	21,745,060
借入金等利息支出	40,000,000	0	40,000,000
借入金等返済支出	93,016,000	0	93,016,000
施設関係支出	4,000,000	0	4,000,000
資産運用支出	180,000	0	180,000
その他の支出	278,455,000	△ 32,553,318	245,901,682
〔予備費〕	10,000,000	0	10,000,000
資金支出調整勘定	△ 11,000,000	0	△ 11,000,000
次年度繰越支払資金	176,208,680	△ 10,829,909	165,378,771
支出の部合計	1,164,468,300	△ 22,455,327	1,142,012,973

〈消費収支計算〉その主な内容を報告いたします。

消費収支総括表（第1回補正）

2011年4月1日から2012年3月31日まで

■収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算 額	補 正	予 算 現 計
学生生徒等納付金	418,995,000	3,066,000	415,929,000
手数料	17,350,000	0	17,350,000
寄付金	4,100,000	27,210,000	31,310,000
補助金	296,997,000	1,932,000	295,065,000
資産運用収入	2,500,000	0	2,500,000
雑収入	1,000,000	0	1,000,000
帰属 収入 合計	740,942,000	22,212,000	763,154,000
基本金組入額合計	△ 95,491,000	18,491,000	△ 77,000,000
消費収入の部合計	645,451,000	40,703,000	686,154,000

■支出の部

人件費	461,200,000	190,000	461,010,000
教育研究経費	175,663,560	23,161,375	198,824,935
管理経費	24,245,050	192,066	24,437,126
借入金等利息	40,000,000	0	40,000,000
徴収不能額	148,605	0	148,605
〔予備費〕	10,000,000	0	10,000,000
消費支出の部合計	711,257,225	23,163,441	734,420,666
当年度消費支出超過額	△ 65,806,225		△ 48,266,666
前年度繰越消費支出超過額	△ 1,154,812,302		△ 1,058,361,021
翌年度繰越消費支出超過額	△ 1,220,618,527		△ 1,106,627,687

2010年度資金収支および消費収支決算、2011年度資金収支および消費収支補正（第1回）予算について皆様にご報告いたします。記載いたしましたものは5月30日の理事会で審議、承認されたものです。ご照覧いただき、ご質問、ご意見等ございましたら、学校事務にご連絡ください。

理事長 北 垣 俊 一

新任紹介

事務

事務長

荒木 啓



こんにちは初めまして。今年度より事務の仕事に移りようやく三カ月が過ぎるところです。何の戦力にもなっていないというのが正直な処だと思います。ここ数年広報部で「生徒募集」に関わる仕事をさせてもらいました。学校に先生として勤務しているからには、「担任を持って当たり前」それで普通だと思っていました。それが広報部の仕事をしてそれだけでは無い事に気づかされました。そして、今年度事務に移りまた新たな仕事の内容に学校には様々な仕事がある事を実感しました。微力とは思いますが精一杯仕事に取り組みたいと思っています。本当にここ数年は良い機会を与えて頂き感謝しています。

教員

齊藤 香 (国語 3年)



昨年は1年間、寒河江市の陵東中学校に勤務しておりました。

まだまだ経験は浅いのですが、生徒と一緒に学び合い高め合えるような授業作りを目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

教員

伊藤 千穂 (数学 1年)



今年の3月に大学を卒業しました。

まだまだ未熟な私ですが、生徒の気持ちに寄り添って、生徒とともに学んでいきたいと思っています。

教材研究や部活動など、全てのことに全力投球で頑張ります。よろしくお願いします。

進路情報センター

就職支援補助員

佐藤 祐子



これまでの経験をいかして、少しでもみなさんのお役に立てたらと思っています。よろしくお願いします。



教員

大友 翼 (社会 2年)



私は宮城県出身で、3月11日の地震と津波によって様々な被害を受けました。そうした状況のなかで、4月から当たり前のように働かせていただけていることに感謝しています。生徒が楽しんで学ぶことのできる授業を目指して、精一杯努力していきますので、よろしくお願いします。

「山形学院21世紀教育振興募金」のお願い

学院の

教育充実のために 募金にご協力を。

この募金は、生徒の奨学資金、公開講座、その他の教育活動を支えていくために設けております。学校内外にご芳志、ご協力、衷心より感謝申し上げます。

この振興募金から2つの奨学金制度を継続しています。また、公開講座として、料理教室、ハンゲル学習会を開くことができます。

「21世紀教育振興募金」の充実には、本校の教育活動を一層拡大・充実するものとなります。是非今後とも学校内外の皆様のご協力をお願い申し上げます。

I 山形学院学業奨励奨学金制度

対象・2年在籍の生徒で、学校生活、学業に努力し、人物に優れた者。

各学科より3名。

奨学金・10万円 (返済義務なし)

II 山形学院貸与奨学金制度

対象・本学院に在籍する生徒で、各家庭の事情により経済的な協力を必要とする者。

6~7名。

奨学金・1ヶ月2万5千円

(年間合計30万円)、

貸与 (卒業後に返済の義務を負う)

献金者ご芳名 (2011年2月1日~2011年6月30日)

■「21世紀教育振興募金」

・日本基督教団新庄本町教会・齊藤利英・丹野浩治・菅野一利・安彦峰子・佐藤晋
・二階堂博司・片桐幸一・佐野朗・菅浦利枝子・渡辺裕志・後藤葉月・小野政喜
・布施信幸・小泉美智行・矢萩孝・小峰徹・工藤正志・真坂一人・鈴木勤
・川上誉・秋場哲雄・菊地宏吉・佐野徹・丹野健司・横尾修二・佐藤充
・佐藤寿宏・安田春美・齊藤啓二・推名和彦・高内千晶・中島正博・田村静
・長谷川秀之・佐藤貞次・高橋勝・松田芳則・森谷浩・植正彦・高橋惣一
・竹田完二・奈良譲・三井利秀・寒河江誠・荒井光之・高橋利枝・佐藤有希子
・荒井道也・田邊寿・高藤知佐子・阿部昌宣・渡邊利英・佐藤信雄・小林健二
・渡辺敬友・寒河江孝・水戸部翔・與那覇繁子・峯田英二・森孝・木俣和子
・富樫義雄・江口善房・陣子衛・本間勉・赤坂実

■「21世紀学校維持募金」

・山形国際ホテル・株式会社アサヒコーポレーション山形営業所・2008年度入学生
・第三学年主任 佐藤幸人・(有)武田カバン店・株式会社カスカワスポーツ・(有)JOB保険
・山形国際ホテル